

6 安倍フェローシップ

担当:日米センター

現代の地球規模の政策課題で、緊要の取り組みが必要とされる問題に取り組む日米の研究者とジャーナリストにフェローシップを提供します。

申請資格

申請者は、次に掲げる要件を全て満たしている必要があります。

【研究者等】

- (1) 日本国籍若しくは米国市民権の保有者、又はその他の国籍保有者で日本若しくは米国に長期にわたる研究拠点を有する方
- (2) 博士号若しくは当該分野での最高学位、又は専門分野での同等の経験を有する方

【ジャーナリスト】

- (1) 日本国籍若しくは米国市民権の保有者、又はその他の国籍保有者で日本若しくは米国の永住権保有者
- (2) 新聞、雑誌、通信社、又はオンライン報道機関等でプロフェッショナルのジャーナリストとして5年以上の経験を有する方（フリーランスのジャーナリストの応募も可能）

期間

【研究者等】

3か月～12か月。2018年4月1日～12月31日の間に開始すること。フェローシップ期間は分割取得してもよいが、開始日から2年以内に完了すること。

【ジャーナリスト】

6週間。2018年4月1日～12月31日の間に開始すること。

支給内容

【研究者等】

研究費、渡航費、滞在費、給与補償

【ジャーナリスト】

研究費、渡航費、滞在費

採用実績（参考）

【研究者等】 採用10名（平成29年度）

【ジャーナリスト】 採用4名（平成29年度）

選考方針

研究プロジェクトの中に以下の点が明示されていることが重要な基準となります。

- (1) 政策関連性や政策指向性があること
- (2) 現代的な課題を扱っていること
- (3) 比較研究あるいは国境を越える視点があること

申請締切

【研究者等】 2017年9月1日

【ジャーナリスト】 2017年9月15日

結果通知

2018年3月末

備考

安倍フェローシップは、日米センター及び米国の非営利団体である米国社会科学研究評議会（SSRC）が共同で実施するプログラムであり、応募受付を含む問合せ窓口は同評議会が担当しています。

プログラムの内容その他の詳細については、下記にお問い合わせください。

米国社会科学研究評議会（SSRC）東京事務所

TEL：03-5369-6085 FAX：03-5369-6142

E-mail：ssrcABE@gol.com

URL：https://www.ssrc.org/programs/view/abe-fellowship-program/

7 日米交流助成

担当：日米センター

現代社会の課題や地球規模の課題解決に向けて、日米の非営利団体が共同で実施する政策研究・対話プロジェクトや、日米交流や日本理解の促進を目的に米国の非営利団体が実施するネットワーク形成・基盤強化・プログラム開発等の事業を支援します。

【カテゴリーA 知的交流分野：政策指向型事業】

申請資格

大学、シンクタンク、NPO等、日米の非営利団体

対象事業

国境を越える脅威への対応や国際的・地域的経済問題、社会の多様化・複雑化をめぐる諸問題等、社会科学分野における現代のグローバルな課題解決に向けた日米共同の政策研究や対話プロジェクト

【カテゴリーB 地域・草の根交流分野：対日理解促進／ネットワーク形成型事業】

申請資格

大学、博物館、日本庭園、地域で日本に関連した活動を行う団体等、米国の非営利団体

対象事業

対日理解や交流を担う多様な団体・個人のネットワーク形成プロジェクトや、基盤整備及びプログラム開発、現代日本の課題への理解促進に取り組むプロジェクト

助成内容

以下の経費の一部を助成します。

- (1) 国際交通費（エコノミークラス割引運賃）
- (2) 国内交通費
- (3) 宿泊費・食費
- (4) 謝金・人件費
- (5) 会議開催経費
- (6) 成果物作成経費
- (7) 間接経費（直接経費に対する助成額の10%を上限）

採用実績（参考）

採用10件／応募37件（平成29年度）

申請締切

2017年12月1日（必着）